

令和元年度事故概要一覧表

平成31年4月～令和2年3月

No.	発生/受信 月日	調査 月日	発生場所		事故区分			原因者	生物被害	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)
			水域等	場所等	魚死亡	油浮遊	その他			
1	6月11日	6月12日	東京湾	久里浜			○	判明	なし	チェックピットの管理不足により、事業場からアルカリ性 (pH10程度) の工事排水が海域に流出した。 早急にチェックピットの修繕等を行い、pHを正常に管理できる状況に回復した。
2	6月21日	6月21日	平作川	大矢部			○	判明	なし	トラックの衝突事故により、水路に軽油が流出した。 市道6126号線市営墓地入口付近の大矢部排水区第一雨水幹線から佐原2-2-1先の矢部川まで水面に薄い油膜が浮いたが、平作川 (梅田橋下流付近) では確認できなかった。 平作川上流の雨水幹線2カ所にオイルフェンス等を設置し防除措置を講じた。
3	7月28日	7月29日	平作川	森崎			○	判明	なし	排水系統の電気設備が故障したことにより、事業場からアルカリ性 (pH 10程度) の白濁した汚水が道路側溝に流出した。 道路側溝から平作川に至るまでの水路にて白濁が拡散したが、降雨により消滅した。 早急に電気設備の修理を行い、正常に排水処理できる状況に回復した。
4	10月4日	10月4日	雨水幹線	岩戸			○	判明	なし	ホークリフトの事故により、ガソリンが雨水幹線に流出した。 油膜の拡散は狭い範囲にとどまっており、オイルマットを設置して防除措置を講じた。
5	10月12日	10月13日	東京湾	横須賀港等			○	判明	なし	川崎市東扇島沖にて貨物船が沈没し、重油が海域に流出した。 横須賀港から観音崎にいたる岸壁に重油が漂着した。
6	12月11日	12月11日	関根川	湘南国際村			○	判明	なし	工業者が水性塗料を塗った刷毛の洗いを道路側溝に流したことにより、関根川が白濁した。 降雨により自然に拡散した。
7	12月24日	12月24日	和田川	鴨居			○	不明	なし	和田川が青色に着色したが、原因者は不明であった。 河川の流れにより自然に拡散した。
8	1月20日	1月20日	和田川	鴨居			○	不明	なし	和田川に油が流出したが、原因者は不明であった。 河川の流れにより自然に拡散した。